

だまされない消費者になるために

★だまされる心理とタイプ★

自分のタイプを知って、だまされない消費者になるための対策を知ろう。
あなたはどのタイプかな。あてはまる番号に○をつけてみよう。

①詐欺にあうようなタイプではない。

②困ったとき、誰かに相談するのは苦手だ。

③後先を考えないで買い物することがある。

④不安なことやいらだつことがあるときには、手っ取り早く解決したいと思う。

⑤欲しいものができたとき、その気持ちを抑えるのが苦手だ。

⑥買い物は、そのときの気分で選ぶことが多い。

⑦他人には嫌われないよう^{きら}に行動する方だ。

⑧相手に強く主張されるとそのとおりにすることが多い。

⑨見栄を張ってしまうことが多い。

⑩周囲の意見が一致しているときは、それに合わせるようにしている。

⑪大勢の中で意見を言うのは苦手だ。

⑫気づかないうちに、その場の雰囲気に合わせて行動することが多い。

⑬人の話をうのみにする方だ。

⑭テレビで有名人が言ったことを、信用する方だ。

⑮人柄や人格は見かけに^{ひとがら}にじみ出るものだと思う。

冷静に考えることが大事だね



だましの手口を確認しよう

例 1

「このゲームサイト、無料なんだった。」

「無料」というのは、お金をだまし取るためのワナだったんだね。

繰り返し請求されると、怖くて支払わなければいけない気持ちになるけど、冷静に考えたら契約していなかったよね。

例 2

「ねえ君、今歩いていてすごく目立っていたんだけど…」

私だけ特別だって思わせて、声をかけてくるなんてあやしいと思わないとね。

「レッスンをすれば、きっとモデルになれると思うよ」

レッスンをしても、モデルになれないこともあると思うよ。信用できるのか冷静に考えないといいなかったかなあ。

★心理とタイプの結果★

○が多いほど、トラブルにあう危険度が高い傾向にあります。
複数のタイプに○がついた人は、特に危険です。

①②③に○をつけた人は
「詐欺にあう危機感が低い」タイプ

私たちの身の回りには多くの消費者トラブルがひそんでいます。「私は大丈夫」と自分の能力を信頼しすぎず、だまされる危機に備えましょう。

④⑤⑥に○をつけた人は
「感情の揺さぶりに弱い」タイプ

「あなただけ」といった好意的な言葉や、おどかさような言葉をかけられると冷静な判断ができなくなってしまいます。感情の揺さぶりに耐える力をきたえましょう。

⑦⑧⑨に○をつけた人は
「自己主張するのが苦手」なタイプ

あいまいな返答や弱気な態度をとることで、悪質業者の勢いに飲み込まれやすくなってしまいます。きっちりモノがいえる会話力をつけましょう。

⑩⑪⑫に○をつけた人は
「集団の影響を受けやすい」タイプ

他の全員が賛成していると自分だけ反対しにくい、仲間はずれにされたくないという心理につけこまれてだまされる危険性があります。周りに流されない力をつけましょう。

⑬⑭⑮に○をつけた人は
「肩書きや権威に従いやすい」タイプ

「専門家」「警察」などの肩書きや外見にまどわされず、内容を厳しくチェックする習慣をつけましょう。